

教師教育者，とくに「指導教諭」「指導主事」や「教育実習担当教員」向けの，とくに「授業改善の指導」に特化した**研修プログラムと学習材**を開発する

<課題>

- (1) 5分程度のビデオクリップ（**教師のつまずき場面**）を用意・編集する。
 - ① ハンドブックの第1見開きに掲載した12の場面に類似した状況を，教育実習生や若手教員の授業記録等VTRから抽出する。
 - ② ビデオから抽出できないケースについては，自分たちが出演するビデオを作成する。

- (2) 上のビデオクリップを使って，教師教育者（メンター）は，教育実習生や若手教員（メンティー）にどのように省察・議論させるか，また教師教育者としてどのようにアドバイスすれば効果的か，を考えさせる方法を考案する。
 - ① 省察し議論させるための統一的なシナリオをつくる。
 - ② 省察し議論させるための統一的なワークシートを作成する。
 - ③ 省察し議論させるための統一的なハンドブックの活用法を検討する。

<分担>

- (1) 『社会科授業力改善ハンドブック』に掲載された $2 \times 6 = 12$ 場面を10人で分担する。
- (2) 第13講（7月24日）では前半3章，第14講（7月27日）では後半3章を扱ったビデオクリップを用意する。
- (3) 第15講（8月3日）では，ビデオクリップの改良版（**教師のつまずき場面**+**教師教育者の助言場面**）と統一的なシナリオ，ワークシート，ハンドブック活用法を提案する。